

エコアクション21 2023年度環境経営レポート

対象期間 2023年6月～2024年5月



株式会社 橋本製作所

発行日：2024年 7月22日
改定日：2025年 2月10日

I. 環境経営方針

【環境経営理念】

株式会社橋本製作所は、ますます深刻化する地球温暖化や今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題と考えており、本業である発電プラント向け製品の生産を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

活動内容は、環境経営における課題やチャンスを定期的に見直すことで明確にし、効率よく、無駄なく、タイムリーに従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

また、従業員の心の健康と身体の健康及び社会的な健康に取り組み健康経営を目指します。

【環境保全の行動指針】

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物をなくす等廃棄物の発生抑制につとめます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. リサイクル梱包材を使用して品物を出荷します。
6. 安心で安全な製品並びにサービスを効率よくタイムリーにお客様にお届けします。
7. 環境関連の教育を定期的の実施し、環境保全の意識を高めます。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

この環境経営方針は全従業員に周知します。

制定日：2021年6月 1日

改定日：2023年6月29日

代表取締役 橋本 大輔

II. 組織の概要

1) 名称及び代表者名

株式会社橋本製作所 代表取締役社長 橋本大輔

2) 所在地

兵庫県小野市下大部町749番地

3) 環境管理責任者及び担当者氏名・連絡先

環境管理責任者： 橋本大輔

環境管理事務局： 橋本真由美

TEL : 0794-62-5047

E-mail : hashimotoseisakusho@piano.ocn.ne.jp

4) 事業内容

発電プラント向け製品の研磨及び補修

主要部品：インペラ、水車ランナ

5) 事業の規模

製品出荷額 : 116,564千円(2023年度)

従業員(人) : 10人

延床面積(㎡) : 570㎡

敷地面積(㎡) : 1200㎡

エコアクション21対象従業員数(本社工場) : 10名

6) 事業年度

6月～翌年5月

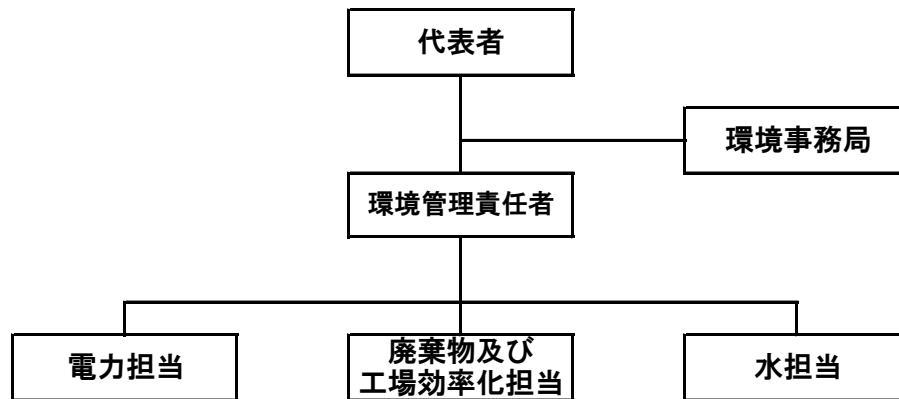
III. 認証・登録の対象組織・活動

登録事業者 : 株式会社橋本製作所

対象事業所 : 本社工場

活動 : 金属製品の研磨及び補修

IV. 環境経営実施体制



- | | |
|---------|---|
| 代表者（社長） | <ul style="list-style-type: none">・ 環境経営に関する統括責任・ 環境経営システムの実施に必要な人、設備、時間、技能、技術者を準備・ 経営における課題とチャンスの明確化・ 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知・ 環境経営目標・環境経営計画書を承認・ 代表者による全体の評価と見直しを実施・ 環境活動レポートの承認 |
| 環境管理責任者 | <ul style="list-style-type: none">・ 環境経営システムの構築、実施、管理・ 環境関連法規則等のとりまとめ票を承認・ 環境経営目標・環境経営計画書を確認・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口・ 緊急事態対応の手順のテスト、訓練の指導及び総括・ 環境活動レポートの確認 |
| 環境事務局 | <ul style="list-style-type: none">・ 環境管理責任者の補佐・ 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施・ 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成・ 環境活動の実施集計・ 環境関連法規則等とりまとめ表の作成、遵守評価の実施・ 環境訓練計画の作成と実施の管理・ 環境活動レポートの作成、公開（事務所への備付けと地域事務局への送付）・ 環境経営目標、環境経営計画書の審議・ 環境活動の実施状況の評価、見直し・ 環境教育の内容検討、実施結果の評価・ 特定された項目の手順書作成（緊急事態への対応を含む） |
| 部門長 | <ul style="list-style-type: none">・ 自部門における環境経営システムの実施・ 自部門における環境経営方針の周知・ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施・ 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告・ 特定された項目の運用管理・ 緊急事態対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成・ 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 |
| 全従業員 | <ul style="list-style-type: none">・ 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 |

V. 環境負荷の実績

項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量	合計	kg-CO2	59,974	52,572	60,975
	電力	kwh	118,046	103,582	120,868
	ガソリン	L	5,629	4,361	5,070
	軽油	L	574	790	991
	灯油	L	1,540	1,572	1,657
	LPG	kg	55	46	35
一般廃棄物排出量	kg	306	204	205	311
産業廃棄物排出量	t	2.5	1.2	2.4	0.0
水使用量	m ³	216	157	171	199

※電力の二酸化炭素排出係数は、関西電力(株)2020年度調整後係数0.351kg/CO₂を使用

※一般廃棄物は2023年度より資源ゴミを含めた数値とする。

VI. 環境経営目標と実績

中長期の環境経営目標は、2020年(R2年6月~R3年5月)の環境負荷実績を基準に2022年には2%削減、2023年には3%削減となるよう目標設定した。

項目	年度 単位	2020年 基準年	2022年 実績	2023年				2024年 目標	2025年 目標
				目標	実績	達成率	評価		
削減目標	%	0.0	-2	-3	-	%		-4	-5
二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO2	59,974	60,975	58,175	62,097	93.7%	×	57,575	56,975
電力使用量の 削減	kwh	118,046	120,868	114,505	123,355	92.8%	×	113,324	112,144
ガソリン使用量 の削減	L	5,629	5,070	5,460	5,294	103.1%	○	5,404	5,348
軽油使用量の 削減	L	574	991	557	1,137	49.0%	×	551	545
灯油使用量の 削減	L	1,540	1,657	1,494	1,397	106.9%	○	1,478	1,463
LPG使用量の 削減	kg	55	35	53	35	151.4%	○	53	52
一般廃棄物の 削減	kg	306	205	297	311	95.5%	×	294	291
産業廃棄物の 削減	t	2.5	2.4	2.4	0.0	100.0%	○	2.4	2.4
水使用量の 削減	m ³	216	171	210	199	105.5%	○	207	205

※評価一覧：○達成、×未達成

※化学物質の使用は無し

VII. 環境配慮に関する目標と実績

項目	年度 単位	2020年 基準年	2022年 実績	2023年				2024年 目標	2025年 目標
				目標	実績	達成率	評価		
製品への 環境配慮	台	1	1	2	4	200.0%	○	2	2
地域貢献活動	回	0	2	2	2	100.0%	○	2	2

※評価一覧：○達成、×未達成

※製品への環境配慮とは、梱包用木箱の再利用のことをいう。

VIII. 環境経営計画と取組実績、次年度の取組内容

取組項目	担当	達成手段	評価	次年度の取組
電力使用量の削減	電力担当	・空調温度の適正化（冷房20℃、暖房20℃） ・照明器具更新 ・不用照明の消灯 ・設備の空運転禁止	○ ○ ○ ○	来期も仕事量が多いので、コンプレッサーを上手く使って電力削減する。
ガソリン使用量の削減	環境管理責任者	・不要なアイドリングストップ ・急加速・急停車の防止 ・効率的な移動 ・車の冷暖房抑制	○ ○ ○ ○	概ね、できているので継続する。
軽油使用量の削減	環境管理責任者	・不要なアイドリングストップ ・急加速・急停車の防止 ・効率的な移動 ・車の冷暖房抑制	○ ○ ○ ○	概ね、できているので継続する。
灯油使用量の削減	環境管理責任者	・ストーブの使用基準の作成 ・室温管理（20℃を基準） ・隙間チェック ・ウォームビズの実施	○ ○ △ △	無駄に灯油を使わず、必要最低限にとどめる意識を持つ。
LPG使用量の削減	環境管理責任者	・使用湯量の節減 ・不要保温時間の短縮 ・給湯器の整備・更新	○ ○ 一	概ね、できているので継続する。
一般廃棄物の削減	廃棄物及び工場効率化担当	・分別によるリサイクルの推進 ・ミスコピーの防止 ・裏紙の使用	△ △ ○	コピーをする前に、よく確認してからコピーする。
産業廃棄物の排出量の削減	廃棄物及び工場効率化担当	・消耗品を効率的に使用し、産業廃棄物としての排出を減らす ・廃油は適切に保管する。	△ △	ミーティングで、消耗品に対する意識付けを実施する。
水使用量の削減	水担当	・節水の周知徹底 ・節水シールの貼り付けとポスター掲示 ・清掃時・手洗い時の節水 ・垂れ流し禁止	○ ○ ○ ○	概ね、できているので継続する。
製品への環境配慮	環境管理責任者	・リサイクル梱包材を使用して品物を出荷	○	できているので継続する。
地域貢献活動	環境管理責任者	・地域の学校のエコリサイクルに新聞紙等の提供 ・会社周辺の清掃活動	○ △	工場周りのゴミ拾いを継続する。

※評価一覧：◎とても効果があった、○効果があった、△少し効果があった、×検討の余地あり

IX. 環境関連法規制等の遵守状況

適用される法規制	遵守する事項	遵守評価
廃棄物処理法	一廃・産廃の収集運搬・処分業者の許可の確認。 適切な保管。産廃管理表の発行と保存。	○
騒音規制法	空気圧縮機の設置届。	○
振動規制法		
消防法	消火器の定期点検。	○
高圧ガス保安法	転倒防止の対策。	○
フロン排出抑制法	簡易点検の実施。記録の保管。	△注1
自己評価	法令を遵守し、運営できている。	

※環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、注1以外の環境関連法規への違反はありません。また、関係当局より違反等の指摘はありません。

注1 空気圧縮機のフロンガス使用が判明したので、エアコンの簡易点検と合わせて実施する。

X. 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の活動3年目となった本年度は、2台目のコンプレッサーも37kwにし更なる電気料金の削減を進めることが出来ました。2台目のコンプレッサーは兵庫県の省エネ補助金を活用することができました。これはエコアクションかISO14000が条件でしたので費用面でのエコアクションの効果を実感することが出来ました。

項目	見直し要否	見直し内容
環境経営方針	否	—
環境経営目標	否	—
環境経営計画	否	—
実施体制	否	—
その他	否	—

2024年7月10日
代表取締役 橋本大輔

活 動 写 真



地域貢献活動（ゴミ拾い）

